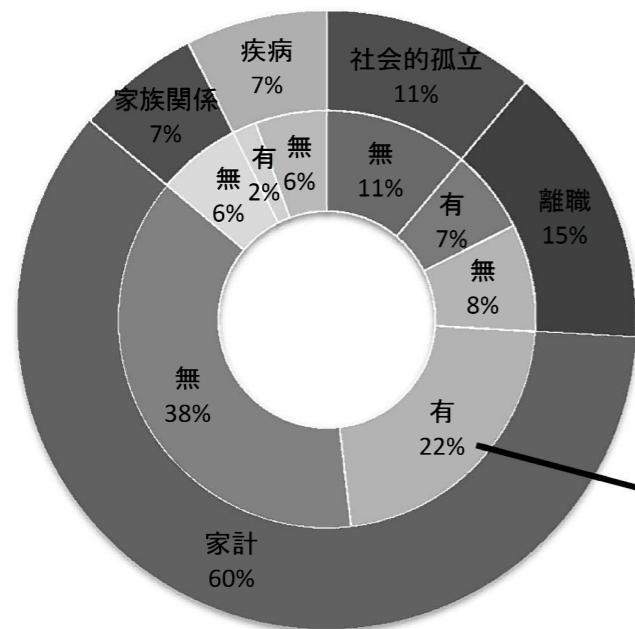
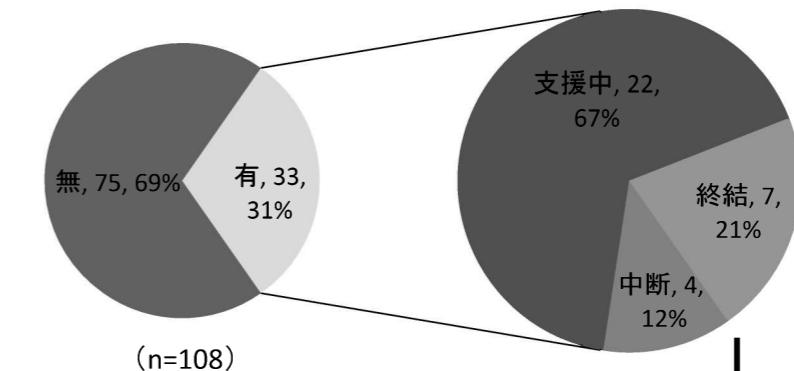
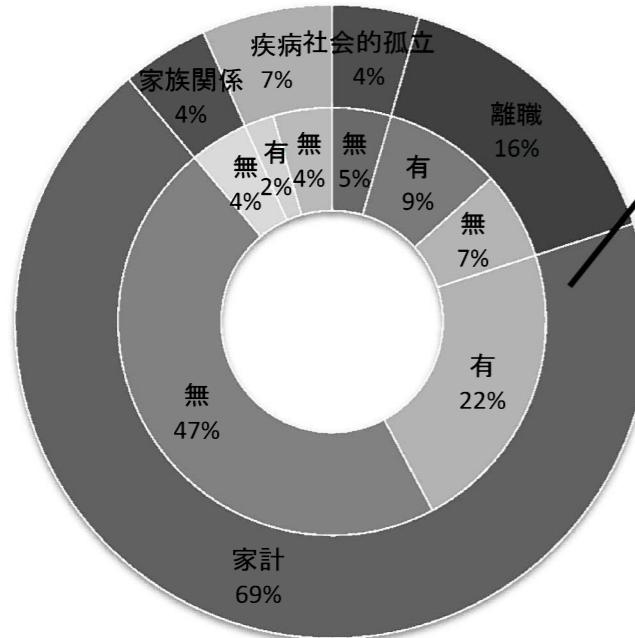


## 家計相談及び滞納・負債の把握状況から見える現状と課題(平成30年度実績より)

主な困りごと別 滞納・負債の把握の有無  
(n=108)

## 滞納・負債の把握有におけるスクリーニング

主な困りごと別 滞納・負債の把握の有無  
(市役所からの相談)(n=45)

## 【課題1】府内連携の促進

(現状)  
生活援護課との連絡会議におけるつなぎ方の確認や、収納所管課との個別ケースを通じた連携を行っているが、その効果測定や仕組みの確立に至っていない。  
(取組)  
① 生活援護課との連携強化  
・連携フローの評価  
・対象事例の分析  
② 収納所管課との連携強化  
・連携事例のフィードバック  
・連携状況の評価と仕組み確立に向けた検討

&lt;当日資料1, 当日資料2参照&gt;

## 【課題2】滞納・負債状況の把握

(現状)  
滞納や負債状況は、本人の申告のみであり、その金額や滞納・負債先の確認を十分に行えていない。  
(取組)  
令和元年度新規ケースにおいて、滞納・負債状況について情報収集し、分析を行う。

&lt;当日資料1参照&gt;

## 【課題3】家計に関する相談対応

(現状)  
自立相談支援事業における支援の一環として家計相談を実施しているが、家計に特化したアプローチや継続的な支援が不十分である。  
(取組)  
① 対応事例の検証  
② 関係機関との連携による支援の充実

